



平成 28 年 4 月 28 日

報道機関 各位

国立市役所市長室広報担当

平成 28 年熊本地震に伴い 被災地に 宅地危険度判定士有資格者の職員 3 名を派遣します

国立市では、熊本地震に伴い、被災地へ被災宅地危険度判定士の資格を有する土木系技術職員を下記のとおり派遣します。

熊本市等において、震災により被災した宅地の危険度判定を国土交通省が実施していますが、被災状況が甚大であり、作業班が不足していることから、東京都を經由し、関東甲信ブロックの自治体にも派遣要請がありました。

国立市では、4 月 14 日に発生したこのたびの地震の翌日に災害義援金の募金活動を行いました。さらに人的支援も積極的に行うため、被災地で役立てていただく人材を職員のなかから選定し、下記の 3 名を派遣することとしました。

派遣職員として現地に赴くにあたり、それぞれの責務や、実際に行う業務等について、ぜひ、貴媒体での取材、掲載方よろしく願いいたします。

記

〈熊本地震派遣職員壮行会〉

1. 日程 5 月 3 日(火)午後 6 時～(予定)
2. 場所 国立市役所(国立市富士見台 2-47-1)
3. 派遣職員 3 名：都市計画課長、南部地域整備課職員、道路下水道課職員
4. 派遣職員の業務日程および内容 別紙 1 をご覧ください。

お問い合わせ

国立市 行政管理部職員課人事・人材育成係
TEL：042-576-2111(内線 261)

熊本地震に伴う災害派遣概要について

1. 目的

熊本市等において震災により被災した宅地の危険度判定を国土交通省が 4 月 21 日より実施しているが、5 月 2 日以降の作業班が不足していることから、東京都を經由し関東甲信ブロックの自治体にも派遣要請があり、被災自治体の支援を行うものである。

2. 日程

平成 28 年 5 月 3 日（火）午後 6 時～5 月 8 日（日）午前 0 時（予定）

うち実質の作業日は 5 月 5 日～5 月 7 日の 3 日間

3. 派遣者

江村 英利（都市計画課長）

河村 善之（南部地域整備課用地係長）

南雲 章弘（道路下水道課道路整備係）

※土木系技術職のうち被災宅地危険度判定士の資格を有する者

4. 移動手段

庁用車：産業振興課のセレナ

5. 宿泊場所

■福岡県八女市本村 539

■HOTEL AZ 福岡八女店

■5 月 4 日～5 月 7 日の 4 泊

6. 現地集合場所

熊本市役所 13 階 会議室

7. 業務内容

別紙実施要領のとおり

8. 現地担当者

国土交通省

東京都の事務局

都市整備局市街地整備部区画整理課 宅地造成担当

業務スケジュール（予定）

5月3日（火）

午後6時 国立市役所 出発

国立IC～熊本IC(植木IC) : 約 1,200 k m

交代で運転および車中での仮眠

5月4日（水）

午後3時 熊本市役所着 事前打合せ

午後5時 熊本市役所発

熊本IC(植木IC)～八女IC : 約 60 k m

午後6時30分 ホテル着

5月5日（木）・5月6日（金）・5月7日（土）作業日

午前7時30分 ホテル発

八女IC～熊本IC(植木IC)

午前9時 熊本市役所着 打合せ

午前9時15分～午後4時 現地調査

午後4時～ 調査まとめ

午後6時 熊本市役所発

熊本IC(植木IC)～八女IC

午後7時30分 ホテル着

5月8日（日）帰還日

午前7時30分 ホテル発

八女IC～国立IC

午前0時 国立市役所着